

主催：一橋大学森有礼高等教育国際流動化機構

国際セミナー

「ボローニャ・プロセスがドイツの高等教育構造およびカリキュラム変革に与えた影響
—ビジネスと経済学を学ぶ学生の経済学専門知識を対象として—

2019年2月28日（木）、14—16時

会場：一橋大学国立キャンパス
第3研究館 3階 研究会議室

テーマ

14:00-16:00 講演と討論

「ボローニャ・プロセスがドイツの高等教育構造およびカリキュラム変革に与えた影響
—ビジネスと経済学を学ぶ学生の経済学専門知識を対象として—

講師：ローラント・ハップ博士 (Dr. Roland Happ)
(ヨハネス・グーテンベルク大学マインツ)

ボローニャ改革はここ数十年のヨーロッパにおける最も大きな大学改革のうちの一つである。ドイツの高等教育システムもこの改革により大きく変化した。ハップ氏は主にビジネスと経済学の教育課程に対する改革の影響について発表する。また、関連する教育がドイツでどのように機能しているか、そして学生のどのような個人的特性がビジネスと経済学の分野の専門知識の習得に影響を与えるのかを述べる。

講演では、ドイツの高等教育システムについて馴染みのない参加者のために、ドイツの高等教育のシステムを日本のシステムと比較して紹介し、ドイツにおけるビジネスと経済学の教育課程にいる学生はどのように学ぶのかを問う。また参加者のみなさんと幅広くディスカッションを行うことで相互の理解を深めることを期待する。

【参加費】無料

【使用言語】英語

【参加申し込み方法】事前登録制、メールにて申し込み

【お問い合わせ・申し込み先】 edu-ar.g@dm.hit-u.ac.jp

※メールには、ご所属とお名前をご記載ください。